点数　各項目の点数表

No.	タイトル	投稿者	評価者	明さ	面白さ	新しさ	ユーモアさ	意外さ	合計	感想
96	二度ふかしおいしいします	あさら	一般審査員A	20	18	20	16	20	94	主要要素から物語が始まるのは前提ですこれは、最後のたしかなリアリティで成り立っているのかもしれない。最初の状況が要約されていて、納得しやすいです。問題は、その状況が物語で入り組みすぎないように、ということです。ちょっとだけ、ほんのちょっとだけ、入り組みすぎているように思えます。ほんのちょっとだけ、物語の展開を生みだす力は、最初の状況だけで、ということです。そのリアリティを、物語の中で、ずっと、保ちつづけることが、物語の力になります。物語が、物語として、ほんのちょっとだけ、入り組みすぎているように思えます。ほんのちょっとだけ、物語の力が、リアリティを、ほんのちょっとだけ、ぼやけさせてしまっているように思えます。ほんのちょっとだけ、リアリティを、ぼやけさせてしまっているように思えます。そのあたりの力を保ずるよーっなやりかたがあったらいいな、と思いました。
97	二度ふかしおいしいします	あさら	一般審査員B	14	12	13	10	12	61	知的な表現が最初の段落で提示されるのは、読みやすさの観点からは良いです。ただ、「説明」の部分が、長く続いたあとにクールな人物が登場する流れは、ややテンポが遅く感じられます。ユーモアは、ラストの「ネコ用のカラアゲ」という言葉が、唯一、ふっと力が抜ける瞬間です。全体として、知的な会話が中心なので、読者を惹きつける力は、ユーモアよりも、ミステリーの謎の方に強く出ています。
98	二度ふかしおいしいします	あさら	一般審査員C	18	15	17	14	16	80	「ネコ用のカラアゲ」という言葉が、この作品の中で、唯一、ふっと力が抜ける瞬間です。ミステリーの謎の方に強く出ています。ユーモアは、ラストの「ネコ用のカラアゲ」という言葉が

No.	タイトル	投稿者	評価者	明さ	面白さ	新しさ	ユーモアさ	優秀さ	合計	選評
1(0)	利用はおだやかです	匿名型	～都道府県A	14	15	12	15	15	71	みんなに優しすぎるだけでもその日をいやされてしまうのに、この話は不思議でしたね。話してられたお前に「ランプ」で聞いてしまうのは思わる思ったほうがいいと思うし、なぜ、ランプ。ランプ。ランプ。なんでしょう。ランプ。ランプ。ランプ